


(908(1131))
2019年 9月 13日
所属: 名古屋大学
氏名: 田中健人 

2019年度 助成 海外調査研究終了報告書 ※ゴシック文字で記入下さい。

渡航目的	European Turbulence Conference に参加し、 乱流に関する情報収集と、衝撃波乱流干渉について発表する。
渡航日程と 海外での成果 (発表・調査など)	2019年9月1日タイを經由して、トリノに向けて出発し、翌9月2日着 9月3日と4日については学会に参加し、乱流に 関する情報収集を行った。9月5日は発表準備をした。 9月6日 Compressible flow のセッションにて、 発表を行った。終了後は同様に、乱流についての 情報収集をした。 9月7日 トリノを出発し、9月9日に帰国
研究内容 の概要	衝撃波と乱流の干渉について、直接数値 計算を用いて研究した。特に、乱流の圧縮性 に着目し、衝撃波の変形に対する影響を 調査した。その結果、圧縮性が保たれていない 乱流においては衝撃波の変形が顕著 であることを示した。そのため、乱流中の実、度ば圧力の 変動が、衝撃波によってもたらされる影響は大きいと 考えられる。

提出期限: 帰国後すみやかに助成金の「必要経費使途明細書」「領収書」と合わせて提出下さい。